



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 油研工業株式会社
コード番号 6393 URL <http://www.yuken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 治
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 永久 秀治

TEL 0467-77-2111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,211	△14.4	611	△47.3	336	△68.2	223	△67.5
28年3月期第2四半期	14,262	4.6	1,160	87.9	1,060	47.7	688	48.3

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 △1,096百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 702百万円 (92.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	5.28	—
28年3月期第2四半期	16.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	34,758	15,120	40.0	328.70		
28年3月期	36,366	16,618	41.8	359.18		

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 13,916百万円 28年3月期 15,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	—	—	8.00	8.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	△4.3	1,400	△28.0	1,100	△31.8	700	△35.1	16.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) ー 、 除外 一社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	45,106,764 株	28年3月期	45,106,764 株
29年3月期2Q	2,767,975 株	28年3月期	2,766,252 株
29年3月期2Q	42,339,456 株	28年3月期2Q	42,882,426 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
海外売上高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな経済成長や堅調な雇用拡大が持続するなど良好な景況感が続きましたが、欧州では英国のEU離脱問題による中長期的な経済への影響が懸念され、中国をはじめとするアジア新興国では経済成長の減速が続くなど依然として先行き不透明な状況が続きました。一方、わが国経済は、雇用・所得環境に改善が見られましたが、個人消費の低迷、年初からの急激な円高の進行による輸出の伸び悩みなど、内外需ともに力強さを欠き、景気回復は足踏みの状態が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは、中期経営計画「3G (Group Global Growing) Action 2018」を平成28年度よりスタートさせ、グループの全体最適(Group)、海外拠点の強化と対象市場の拡大(Global)、成長を支えるインフラや人財の強化(Growing)を推進の柱に、鋭意、売上と収益の確保にグループを挙げて取り組んでまいりましたが、中国等海外市場での需要の低迷に加えて円高の進行により前年同期に比して為替の影響を大きく受け、厳しい状況で推移いたしました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、122億1千1百万円（前年同期比14.4%減）、営業利益は、6億1千1百万円（前年同期比47.3%減）、経常利益は、3億3千6百万円（前年同期比68.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億2千3百万円（前年同期比67.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から16億8百万円減少し、347億5千8百万円となりました。主な増減は流動資産では、現金及び預金の増加11億6千7百万円、受取手形及び売掛金の減少10億5千5百万円、棚卸資産の減少10億5千8百万円、固定資産では、有形固定資産の減少5億2千3百万円、投資有価証券の減少6千万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億9百万円減少し、196億3千8百万円となりました。主な増減は、流動負債では、支払手形及び買掛金の減少5億5千4百万円、短期借入金の減少8億7千7百万円、固定負債では、長期借入金の増加10億5千8百万円等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて14億9千8百万円減少し、151億2千万円となりました。主な増減は、利益剰余金の減少1億1千5百万円、為替換算調整勘定の減少11億5千1百万円、非支配株主持分の減少2億7百万円等であります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.8ポイント減少し、40.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、投資活動によるキャッシュ・フローにより減少したものの、営業活動、財務活動によるキャッシュ・フローにより増加したため、54億1千7百万円（前連結会計年度末比27.3%増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、減少要因としては、仕入債務の減少1億4百万円等、増加要因としては、税金等調整前四半期純利益3億3千6百万円、売上債権の減少3億6千8百万円、たな卸資産の減少4億3千4百万円等であります。その結果、営業活動によるキャッシュ・フローは16億3千7百万円の収入となり、前年同期に比べ7億7千2百万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出2億9千8百万円等であります。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローは3億2千5百万円の支出となり、前年同期に比べ2億4千1百万円支出が減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、短期借入金純減額5億8千7百万円、長期借入れによる収入16億1千万円、長期借入金の返済による支出3億9千万円、配当金の支払いによる支出3億3千5百万円等であります。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは1億7千6百万円の収入となり、前年同期に比べ2億8百万円収入が増加しております。

当社は、取引銀行4行とシンジケーション方式のコミットメントライン契約を締結しており、コミットメントの総額は40億円、当第2四半期連結会計期間末のコミットメントラインの借入未実行残高は32億円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、中国等新興国経済の減速の状況、米国の追加利上げの見送りの可能性、為替相場の動向等、依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。斯かる事業環境の中、当社グループとしては、新中期経営計画の達成に向けて、国内や海外における新規市場の開拓、国内外の生産分担機能の強化と品質の向上、一層の原価低減、固定費の削減を推進し、売上と利益の向上に努めてまいります。

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年8月10日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,508,206	5,675,467
受取手形及び売掛金	10,911,129	9,855,659
有価証券	8,383	3,521
商品及び製品	3,919,552	3,594,445
仕掛品	1,000,701	924,460
原材料及び貯蔵品	3,309,573	2,652,091
その他	845,476	752,555
貸倒引当金	△154,264	△143,651
流動資産合計	24,348,757	23,314,550
固定資産		
有形固定資産	7,468,716	6,945,348
無形固定資産	490,817	473,671
投資その他の資産		
投資有価証券	2,428,420	2,367,471
その他	1,641,708	1,669,369
貸倒引当金	△11,513	△11,513
投資その他の資産合計	4,058,615	4,025,327
固定資産合計	12,018,150	11,444,346
資産合計	36,366,907	34,758,897
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,023,677	4,468,789
短期借入金	3,725,541	2,848,409
1年内返済予定の長期借入金	794,423	921,005
未払法人税等	7,113	—
賞与引当金	404,029	389,302
その他	1,364,994	1,443,822
流動負債合計	11,319,779	10,071,329
固定負債		
長期借入金	4,158,411	5,216,755
退職給付に係る負債	3,943,149	4,044,550
環境対策引当金	6,970	6,970
資産除去債務	4,405	4,424
その他	315,541	294,695
固定負債合計	8,428,478	9,567,396
負債合計	19,748,257	19,638,726

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,101	4,109,101
資本剰余金	3,880,678	3,880,678
利益剰余金	7,295,071	7,179,995
自己株式	△690,007	△690,280
株主資本合計	14,594,843	14,479,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	505,222	465,287
為替換算調整勘定	461,285	△690,270
退職給付に係る調整累計額	△353,597	△337,867
その他の包括利益累計額合計	612,910	△562,850
非支配株主持分	1,410,896	1,203,526
純資産合計	16,618,650	15,120,171
負債純資産合計	36,366,907	34,758,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	14,262,924	12,211,368
売上原価	10,182,271	8,974,888
売上総利益	4,080,652	3,236,480
販売費及び一般管理費	2,919,975	2,624,814
営業利益	1,160,676	611,665
営業外収益		
受取利息	18,237	16,045
受取配当金	28,336	21,989
持分法による投資利益	7,442	5,660
その他	58,325	36,360
営業外収益合計	112,341	80,055
営業外費用		
支払利息	118,622	101,610
為替差損	57,822	215,265
その他	36,426	38,179
営業外費用合計	212,871	355,055
経常利益	1,060,146	336,665
特別利益		
投資有価証券売却益	5,916	—
特別利益合計	5,916	—
特別損失		
投資有価証券売却損	4,931	—
特別損失合計	4,931	—
税金等調整前四半期純利益	1,061,131	336,665
法人税等	316,422	84,011
四半期純利益	744,708	252,654
非支配株主に帰属する四半期純利益	56,063	29,005
親会社株主に帰属する四半期純利益	688,645	223,648

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	744,708	252,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△181,408	△39,934
為替換算調整勘定	140,234	△1,325,239
退職給付に係る調整額	△1,356	15,729
その他の包括利益合計	△42,530	△1,349,444
四半期包括利益	702,177	△1,096,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	660,482	△952,112
非支配株主に係る四半期包括利益	41,695	△144,677

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,061,131	336,665
減価償却費	552,694	547,536
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,254	1,133
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	57,419	127,924
受取利息及び受取配当金	△46,574	△38,034
支払利息	118,622	101,610
為替差損益(△は益)	2,074	12,858
売上債権の増減額(△は増加)	△212,988	368,626
たな卸資産の増減額(△は増加)	△744,234	434,773
仕入債務の増減額(△は減少)	875,192	△104,617
その他	△193,715	23,609
小計	1,474,877	1,812,085
利息及び配当金の受取額	46,740	43,153
利息の支払額	△116,918	△100,857
法人税等の支払額	△539,153	△116,549
営業活動によるキャッシュ・フロー	865,547	1,637,831
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△766,387	△298,865
投資有価証券の取得による支出	△200,441	△345
投資有価証券の売却による収入	257,126	—
貸付けによる支出	△1,529	△6,331
貸付金の回収による収入	1,249	808
その他	142,821	△20,490
投資活動によるキャッシュ・フロー	△567,160	△325,224
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	938,386	△587,534
長期借入れによる収入	200,202	1,610,800
長期借入金の返済による支出	△314,538	△390,976
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△351,948	—
自己株式の取得による支出	△44,069	△272
配当金の支払額	△300,240	△335,369
非支配株主への配当金の支払額	△97,066	△59,399
その他	△62,555	△60,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31,830	176,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	54,666	△326,689
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	321,223	1,162,440
現金及び現金同等物の期首残高	4,861,113	4,255,437
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△305,907	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,876,428	5,417,877

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,908,170	7,138,672	216,081	14,262,924	—	14,262,924
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,952,676	721,215	—	2,673,892	△2,673,892	—
計	8,860,847	7,859,887	216,081	16,936,816	△2,673,892	14,262,924
セグメント利益又は セグメント損失(△)	539,969	518,152	△14,578	1,043,542	117,134	1,160,676

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,339,986	5,718,513	152,868	12,211,368	—	12,211,368
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,692,349	387,102	—	2,079,451	△2,079,451	—
計	8,032,336	6,105,615	152,868	14,290,820	△2,079,451	12,211,368
セグメント利益	125,957	372,456	134	498,548	113,117	611,665

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	7,351,120	114,950	199,635	71,729	7,737,436
II 連結売上高(千円)					14,262,924
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	51.5	0.8	1.4	0.5	54.2

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	5,820,887	144,233	184,602	74,591	6,224,314
II 連結売上高(千円)					12,211,368
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.7	1.2	1.5	0.6	51.0

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス